【 キャッシュカード・暗証番号のお取り扱いについて 】

偽造・盗難キャッシュカード等による不正な貯金の引き出しなどの犯罪が大きな社会問題となっています。被害に遭わないためにも、キャッシュカード・通帳・暗証番号のお取り扱いには十分ご注意ください。

【 お客様へのお願い 】

- キャッシュカード・通帳に暗証番号をメモすること、暗証番号 を書いたメモなどをキャッシュカードと一緒に携行・保管する ことは、絶対にしないでください。
- キャッシュカード・通帳を他人に渡すこと、暗証番号を他人に 教えることは絶対にしないでください。
- JA職員や警察官などが、訪問先や電話などで暗証番号をお尋ねすることは絶対にありません。不審な場合は、すぐにお取引支店等へご照会ください。
- 暗証番号は定期的に変更されることをお勧めします。 暗証番号の変更は、県内JAのATMで変更できます。
- 暗証番号は、「同一数字4ケタ」「生年月日」「電話番号」「郵便番号」「住所の番地」など、他人に推測されやすい番号は指定できないシステムを導入しております。 また、「車のナンバー」など推測されやすい番号はお避けください。